

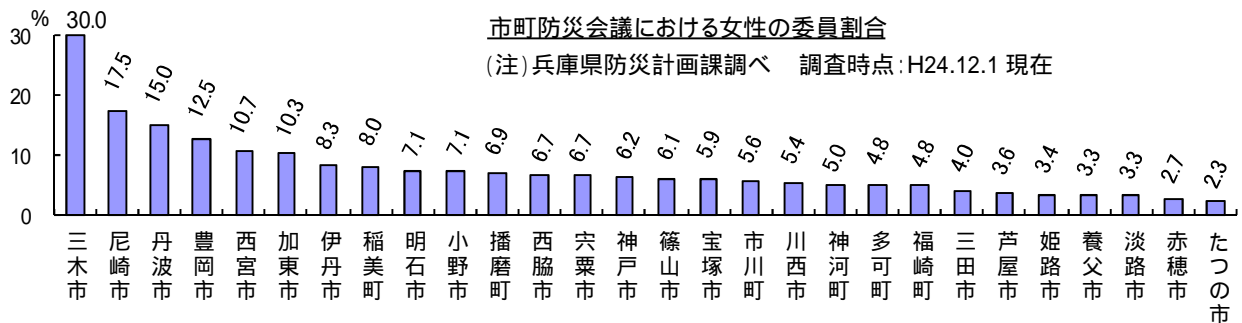
ひょうご 男女共同参画ニュース



阪神・淡路大震災、東日本大震災の教訓を未来へ

東日本大震災を踏まえた地震・津波対策の抜本的な強化や最近の災害等を踏まえた防災対策の見直しを反映し、国の防災基本計画が修正されました。

本県では、防災会議への女性の参画を進めているなか、昨年6月地域防災計画が見直され、避難所運営への女性の参画、妊産婦への配慮など、男女共同参画の視点が盛り込まれました。災害対策基本法に基づき設置が義務づけられている県の防災会議では、今年度に入って初めて女性委員が参画し、現在6名(委員数54名)まで増えています。残念ながら、県内市町の防災会議では13市町で女性が参画していない状況です。今後、積極的な女性の参画が期待されています。



「夫は外で働き、妻は家庭を守るべき」近畿で52.3%、出産前後に仕事をやめた女性13.3ポイント減少

内閣府「男女共同参画社会に関する世論調査」及び厚生労働省「第1回21世紀出生児縦断調査(平成22年出生児)」の結果より

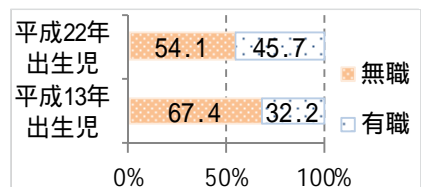
内閣府が平成24年10月に実施した「男女共同参画社会に関する世論調査」によると、「夫は外で働き、妻は家庭を守るべき」と考える人が、前回(H21)調査より10.5ポイント増えて51.6%となりました。平成4年の調査以来、減少が続いていましたが、増加したのは初めてのことです。

近畿では、賛成が52.3%と、前回調査よりも7.2ポイント増えています。



一方、厚生労働省の第1回21世紀出生児縦断調査(平成22年出生児)によると、第1子を出産した女性で、出産前後に仕事をやめた割合は54.1%で、平成13年出生児の67.4%から13.3ポイント減少しました。

育児休業の取得割合は、女性は93.5%で13.3ポイントも増加し、男性は1.3ポイント増加の2.0%となりました。仕事と育児の両立に一定の改善も見られますが、ますますの支援が望まれています。



子どもが第1子で、出産1年前に有職だった母の出産半年後の就業状況

政策・方針決定過程への女性の参画状況

内閣府は、社会のあらゆる分野における施策・方針決定過程への女性の参画状況と地方公共団体における男女共同参画に関する取組状況について、平成24年度の調査結果を発表しました。

兵庫県における主な結果は右のとおりです。

| | 全国平均 | 兵庫県 | 前年比 | 順位 |
|--------------|-------|-------|------|-----|
| 県職員の女性管理職比率 | 6.5% | 5.8% | +0.2 | 21位 |
| 県審議会の女性委員比率 | 34.7% | 33.0% | +0.1 | 33位 |
| 市町の女性管理職比率 | 11.0% | 12.9% | +0.3 | 11位 |
| 市町審議会の女性委員比率 | 23.9% | 24.6% | +0.7 | 19位 |

管理職とは本庁の課長相当職以上



12/13 第16期男女共同参画アドバイザー養成塾 企画発表会・修了式



男女共同参画のリーダー的人材を養成する「第16期男女共同参画アドバイザー養成塾」が最終回を迎えました。例年に比べ20～40代の割合が高く、子育てや仕事で忙しい中でも時間を確保して、熱心に受講する姿が多くみられました。

前半の「企画発表会」では、半年間にわたる学びの成果として、6つのグループごとに考えたオリジナル企画を発表。何度も議論や準備を重ね、苦心して創り上げた企画について、パワーポイントや寸劇などのプレゼン手法を効果的に駆使しながら、ユニークな発表を行いました。

発表後の講評では、県立男女共同参画センターの河田所長より「すぐに実現できそうな企画もあり、今後が楽しみ」と期待を込めた励ましの言葉もあり、続く修了式では、29名に修了証が手渡されました。

この講座で学んだ様々な知識やスキル、そして何よりもこの場で出会った仲間や人とのつながりを糧にし、地域で男女共同参画を推進するキーパーソンとしての活躍に、今後も期待が膨らみます。

【各企画のタイトル】

| | |
|---|---|
| 1 | 家族で『きいて、わかる。はなして、わかる。』関係になろう！ ～気付いてほしい。家庭内の見えない支配～ |
| 2 | やっぱり家族っていいね ～忙しパパの出番ですよ～ |
| 3 | 私たちの地域のお宝(財)さがし～人財マップづくりを通して |
| 4 | ケアラーのためのほっとカフェづくり講座 ～ケアラーを支えるために私たちができること～ |
| 5 | 自分の人生は自分で創造する～20歳の計画書 20年ノート |
| 6 | 「学び」を学ぼう！ 子ども達が学んでいることを知っていますか？ |



11/27、
12/4-11

育休ママ集まれ!

職場復帰応援講座

職場復帰を前にしての「不安」、それは多くの育休取得者が感じるもの…。

第1回のテーマは、「自分の強みを活かした職場でのコミュニケーション



術を学ぼう」。講師の河口紅氏（Iマジエティック認定アソシイト）の、「思考特性を知ると相手の考え方を理解できる」との説明や、「仕事に戻れた喜びを『カタチ』にすることが必要」との言葉に、参加者は大きくうなずいていました。

第2回は、先輩ママとの座談会。実際に復帰し、働いている4名のロールモデルから直接経験談を聞き、「復帰後の生活を具体的にイメージでき、大変参考になった」「先輩ママからの応援メッセージで元気や勇気がわいてきた」などの感想が聞かれました。

最後となる第3回のテーマは、「見た目と気持ちをチェンジ!『信頼される私』への印象UP術」。参加者それぞれが、講師の小林万希子氏（イマジコアウト）のカラー診断を受け、新たな自分を発見できたと、明るい表情になっていました。

今回の連続講座は、女性が継続就業しやすい社会をめざし、NPO法人夢コネクトと協働実施している「産休・育休中の母親のための職場復帰プログラム開発事業」の一環として開催。産休・育休中やその経験者などに対し行ったニーズ調査の結果から必要とされる3つを講座内容にしたものです。

今後は、この成果をもとにプログラムをまとめ、できるだけ多くの育休取得者が利用できるよう、WEB上で公開していく予定です。

12/8 第24回ひょうご女性未来会議in神戸 開催 ひょうご女性未来・縹賞授賞式

さまざまな分野で活躍する女性がネットワークを広げ、男女共同参画社会の実現に取り組む「ひょうご女性未来会議」に、155名もの参加者が神戸市相楽園会館に集いました。

「みんなで描こう『協同』が息づく社会」と題した賀川督明氏（賀川記念館館長）による講演では、「共生は分かち合うこと、資源を共有すること。持っているものを分かち合うプラスのシェアはもちろん、持続可能な社会のためにはマイナスのシェア、痛みを分かち合うことが大切」との言葉に、参加者は大きく頷いていました。

また、21世紀を担う女性の活動を讃え、今後の活躍を応援する「ひょうご女性未来・縹(はなだ)賞」も、10回目の表彰となりました。今回は、地域で世代交流の架け橋となり新しいまちづくりに貢献する合田三奈子さん、サッカー女子1級審判員としてなでしこリーグなどで数多くの試合の審判員をつとめる的崎睦子さん、食品の健康成分の研究と併せ、子どもたちの食育活動に取り組む山下陽子さんの3名が受賞され、会場からさらなる活躍への期待と祝福が寄せられました。



(問)県立男女共同参画センター 078-360-8550



県内市・地域・企業の取り組み

12/8

小野市女性フェスティバル2012 防災・減災を考える

場所:小野市うるおい交流館エクラ

女性団体連絡協議会主催で開催された“女性フェスティバル2012”は、山崎断層帯の地震被害想定が見直されたことを受け、他人事ではなく自分のこととして家庭での備えや女性参画を考えようとの思いから企画されました。

市防災グループ職員による「山崎断層帯地震の被害想定と対応」の説明後、ワークショップでは、備蓄では個人差があることがわかり、「避難場所の確認の必要性や普段からの近所付き合いが重要である」などの意見交換がありました。

特に、東日本大震災における避難所のリーダーは男性が多く、女性への配慮が行き届かなかったと言われており、自治会役員に女性が参画することの必要性や女性自身が尻込みしないなど熱心に意見が交わされました。

最後に、県立男女共同参画センター作成の「母と子の防災・減災ハンドブック地域版」を配付し、防災・減災対策として、地域への女性の参画を広げましょうとのキーワードで締めくくりました。

(問)小野市男女共同参画推進グループ 0794-63-1017



男女共同参画推進員西播磨地域ブロック事業セミナー報告

11/4

「メディアリテラシーって何？」

男女共同参画社会の視点で「メディア・リテラシー」を楽しく学び、考えるセミナーをたつの市立揖龍広域センターにて開催しました。



講師の山中速人氏(関西学院大学教授)が、「メディアは『現実』を構成しており、イデオロギーや価値観を含めて伝えるため、我々の生活に影響を与えている。その中で批判的にメディアを読むことは、創造性を高め、多様な形態でコミュニケーションを作り出す」と解説。

またテレビCMを題材にしたワークも行い、約20名の参加者からは、「メディアから発信される情報をきちんと読み解くことの大切さや難しさが理解できた」「日頃からメディアを通じ様々な価値観や固定観念など、いかに多くの影響を受けているかを実感した」との声が聞かれました。

(問)県立男女共同参画センター 078-360-8550

がんばる企業

カネテツデリカフーズ株式会社

【代表者】 代表取締役 村上 健

【事業内容】 水産練り製品・総菜の製造販売

【所在地】 神戸市 【従業員数】 424人

【URL】 <http://www.kanetetsu.com/>

かまぼこや天ぷらなど練り製品を製造・販売する同社は、新入社員を手厚く指導し、女性従業員が働きやすい制度を整備。従業員の仲間意識を高めながら、みんなで支え合う家族のような職場環境づくりを進めています。

設立当時、新入社員の離職率が高かったため、約半年間、指導員がスキル及びメンタル両面の支援に取り組む「新入社員指導員訓練制度」を導入すると、離職率は10%以下まで低下。

また、育児のための短時間勤務制度の対象を小学校3年生まで拡大したり、有給休暇を70日まで積み立てて、病気療養や介護等のために利用できる独自の支援制度を確立。

近ごろでは、性別に関係なく育児休業を取得したり、「産後は職場復帰」という考え方が定着しつつあります。

今後、近隣企業と協力した保育施設の設置や高齢者雇用のための制度づくりも検討中。

時代のニーズや従業員の声に柔軟に対応しながら、より働きがいのある環境を目指して、同社の取り組みは留まることなく、今も進行中です。

(問)県男女家庭課 078-362-3160



防災・減災体験セミナーを開催します。 家族いっしょに学ぼう!

「母と子の防災・減災ハンドブック地域版」を活用し、親子や家族が男女共同参画の視点から防災・減災について学べるセミナーを10地域(各県民局単位)で開催し、2月実施分の参加者を募集します。

定員 各地域 30名程度(先着順)
対象者 小学生以上の子どもとその保護者、防災・減災に関心のある方 など
内容 男女共同参画の視点から防災・減災を学べる体験型プログラム など

実施日時・場所

| | | |
|-----|------------------------|--------------------------|
| 中播磨 | 2/9(土) 10:00~12:30 | イーグレひめじ 第1・2会議室 |
| 西播磨 | 2/10(日) 13:30~16:00 | たつの市揖保川総合 支所4Fふれあいホール |
| 淡路 | 2/17(日) 13:30~16:00 | 洲本市文化体育館 2C会議室 |
| 神戸 | 2/23(土) 10:30~12:30 | 神戸市危機管理センター |

他の各地域については、3月に実施予定です。

<セミナー詳細や申込みに関するお問い合わせ>
県立男女共同参画センター (TEL078-360-8550)



お知らせ

参加者募集!

告知

あなたの再就職を全力サポート!!
女性のための再就職セミナー

「企業が求める人材って?」
「人事担当者が会いたくなる職務経歴書って?」
「“働きたい!”気持ちを面接でどう伝えるの?」
今回もたくさんのヒントを用意しています
サクサク再就職をつかみましょう!

日時・内容 各日10~12時

| | |
|---------|---------------------|
| 2/6(水) | 企業が求める人材になろう!! |
| 2/13(水) | 面接力をUPして、企業面接会へGO!! |
| 2/20(水) | 職務経歴書はあなたのプレゼンツール!! |

なるべく3回連続でご参加ください。

講師 大栄教育システム 非常勤講師
西村 美紀代氏、李 貴子氏

対象 再就職を希望する女性

定員 各日20名(先着順)

一時保育 1歳半~就学前まで各日10名
(無料、要予約)

申込方法 電話・FAX・窓口でセンター宛

セミナーや面接会の会場は全て、
県立男女共同参画センター セミナー室です。

詳細は、下記までお問い合わせください。

男女共同参画センター DV被害者支援相談員等研修

男女共同参画センター等が担っていく今後のDV被害者支援の内容と役割について、参加者同士による課題解決に向けた研修を行います。

日時 平成25年2月19日(火) 13~16時

対象 各市男女共同参画センター、男女共同参画施策担当課の相談担当職員等

対象 40名程度

マザーズ就職面接会 @イーブン

告知

書類選考なしに企業面接を受けられるチャンス!

「女性就業相談室」において、ハローワークと協働で、企業面接会をはじめ開催します。

対象 出産・育児、介護等で退職した後、再就職を目指す方、仕事と子育てとの両立を考えている方

日時 平成25年2月13日(水) 14~16時

受付時間 13:45~15:30

参加方法 ・事前申込不要(入退出自由)

・履歴書(複数枚)を持参の上、直接会場へ

求人企業 神戸市内またはその近隣地が勤務地である企業10社程度参加予定

詳細は、2月初旬にイーブンホームページに掲載

一時保育 2月6日(水)までにご予約ください。

(対象は1歳半~就学前まで・無料)



兵庫県立男女共同参画センター・イーブンの相談窓口



| 種類 | 電話番号 | 実施日時 |
|-------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|
| 女性のためのなやみの相談 (女性カウンセラー) | 電話相談(直通) 078-360-8551 | 月~土曜日 9:30~12:00 13:00~16:30 |
| | 面接相談(要予約) 078-360-8554 | 月~金曜日 11:00~18:40 土曜日 9:20~16:50 |
| 法律相談(女性弁護士) | 面接相談のみ なやみの相談(面接)後予約 | 原則毎月第2火曜日 |
| 女性のための心身の健康相談 (女性看護師) | 面接相談(要予約) 078-360-8554 | 毎月第1・3火曜日 13:30~16:40 |
| 妊娠総合相談(助産師等) | 電話相談(直通) 078-360-1388 | 毎月第1・3土曜日 10:00~16:00 |
| | 面接相談(要予約) 078-362-3250 | 毎月第2土曜日・第4水曜日 14:00~17:00 |
| 女性のためのチャレンジ相談 (女性社会保険労務士等) | 電話相談・面接相談 (どちらも要予約) 078-360-8554 | 毎月第1~4木曜日 10:00~13:00 |
| 男性のための相談(男性臨床心理士) | 電話相談 078-360-8553 | 毎月第1・3火曜日 17:00~19:00 |

ひょうご男女共同参画ニュース

平成25(2013)年1月号(Vol.22) 毎月1日発行

【編集・発行】 兵庫県立男女共同参画センター・イーブン、兵庫県男女家庭課

【問い合わせ】 〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1-1-3 神戸クリスタルタワー7階 兵庫県立男女共同参画センター

TEL:078-360-8550 FAX:078-360-8558

HP: <http://www.hyogo-even.jp/>

【開館時間】 月~金曜日 9:00~19:00 / 土曜日 9:00~17:00

このニュースは、関係機関・団体や希望者に配信させていただくとともに、男女共同参画推進員が
お配りさせていただいています。配信を希望される方は、上記にご連絡ください。